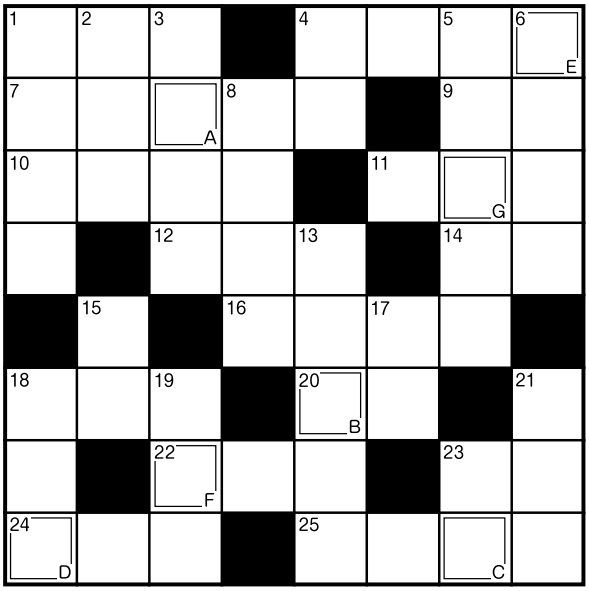
さぴあ クロスワードパズル

（2025年2月）

ヨコのヒント

1 100年前の1925年に制定された○○○選挙法。納税額に関係なく、25歳以上の男子すべてに選挙権が与えられました。
4 熱帯低気圧が発達して、最大風速が秒速17.2m以上になったもの。
7 2022年2月に始まったロシアの○○○○○侵攻。間もなく3年を迎えます。
9 「白鳥（しらとり）は 哀しからずや ○○の青 海のあをにも 染まずただよふ」（若山牧水（わかやまぼくすい））
10 鉄などを引きつける性質を持つもの。
11 中国北西部で、黄色の砂やちりが強風に舞い上げられて空を覆い、風に運ばれながら徐々に降下する現象。
12 得にならず、ためにもならないこと。「○○○な戦いはやめよう」などと使います。
14 ○○の手。「他人には知らせていない、とっておきの手段」です。
16 人に知られないように、陰で計画した悪いたくらみ。
18 お相撲さんが腰に締めるものを何という？
20 敵□、□地、大阪夏の□。□に共通して入る漢字の読みは？
22 コンピューターを動かすプログラムのことを○○○ウェアといいます。
23 昨年12月、日本の「伝統的○○造り」が、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。
24 新規発行が停止された健康○○○証。マイナ○○○証への移行が進められています。
25 文部省唱歌『虫のこえ』にも登場するキリギリス科の昆虫。「スイッチョン」と鳴きます。



【答え】

A	B	C	D	E	F	G

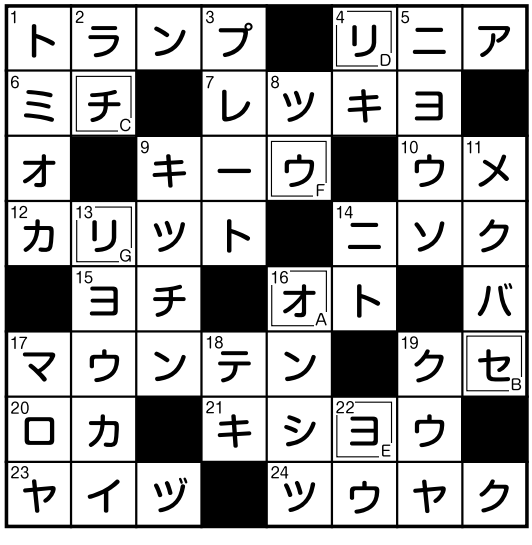
タテのヒント

1 俵屋宗達（たわらやそうたつ）は江戸時代初期の画家。代表作に『○○○○雷神図屏風（らいじんずびょうぶ）』があります。
2 筑後川下流域に広がる○○○平野。有明海沿岸は干拓により耕地を広げてきました。
3 自分より良い様子の人を見て、自分もそうなりたいと思うこと。「みんなが○○○○ほどの足の速さ」などと使います。
4 思わぬ幸運をつかむ。さて、「ぼた餅（もち）」はどこから落ちてきた？
5 つりあわないこと。ふさわしくないこと。「子どもには○○○○な持ち物」などと使います。
6 主な作物を収穫した後の同じ田畑で、次の作付までの間、他の作物を栽培すること。
8 優れた才能を持っている若い人を教育すること。
13 長く歴史に残るような立派な仕事。不滅の業績。もともとはピラミッドのことで、「○○○○○を打ち立てる」などと使います。
15 びっくりして慌てる。さて、何を「食った」？
17 うれしい出来事が重なること、また非常に忙しいことをたとえて、「○○と正月が一緒に来たよう」といいます。
18 「こぬ人を ○○○の浦の 夕なぎに 焼くやもしほの 身もこがれつつ」（権中納言定家（ごんちゅうなごんさだいえ））
19 「先祖・祖先」の反対語。
21 形を図にかいたもの。平面○○○、立体○○○など算数の問題でもおなじみですね。
23 童謡『赤とんぼ』。赤とんぼがとまっているのは、何の先？

前月号の解答と解説

【答え】

A	B	C	D	E	F	G
オ	セ	チ	リ	ヨ	ウ	リ



★おせち料理

皆さん、お正月は何を食べましたか。元日から3日間くらい「おせち料理」だったという人も多いのではないでしょうか。おせち料理の「おせち」は、「人日」（1月7日）、「上巳」（3月3日）、「端午」（5月5日）、「七夕」（7月7日）、「重陽」（9月9日）といった節日（「せちび」とも読む）と呼ばれる、一年の節目の日のこと。おせち料理はその日に供する食べ物のことをいいます。人日の七草粥、上巳の菱餅や白酒、端午のちまき、七夕のそうめんなどもおせち料理なのですが、一般には、元日から人日にかけて食べる正月料理を指します。

日本では、昔から、火を使う場所には「荒神」という防火の神様がいると伝えられていて、お正月くらいはその神様に休んでもらおうと、台所でも火を使うのをやめる習慣があります。また、めでたい日なのに「縁を切る」につながることから、包丁を使うのもできるだけ避けられました。このため、元日から数日間食べられる、日持ちのするおせち料理を、年が明ける前に作っておくようになったのです。そこには、ふだん食事の準備などで忙しく働いている家族を、正月くらいはゆっくり休ませようという心遣いもあります。

なお、おせち料理の一品一品には、古くからいろいろな願いが込められています。たとえば、黒豆には「真っ黒く日焼けするほど、まめに働けるように」、形が巻物（書物）に似ている伊達巻には「知識が増えるように」といった思いが込められています。エビはヒゲが長く腰が曲がっている様子から長寿を、出世魚であるブリの焼き物は立身出世を、卵の数が多いカズノコは子孫繁栄を意味します。田作りは、材料であるイワシがかつて田畑の肥料に使われていたことから、その年の豊作を願っています。そして、おせち料理は重箱に詰め、3段くらいに積み重ねるのが一般的ですが、そこにも「幸せを重ねる」という意味が込められているのです。

ヨコ

1 トランプ
4 リニア
6 道（みち）
7 列挙（れっきょ）
9 キーウ
10 梅（うめ）
12 かりっと
14 二足（にそく）
15 余地（よち）
16 音（おと）
17 マウンテン
19 癖（くせ）
20 ろ過（ろか）
21 気象（きしょう）
23 焼津（やいづ）
24 通訳（つうやく）

タテ

1 富岡（とみおか）
2 拉致（らち）
3 プレート
4 力（りき）
5 尿素（にょうそ）
8 通（つう）
9 キッチン
11 目くばせ（めくばせ）
13 領海（りょうかい）
14 二兎（にと）
16 温室（おんしつ）
17 まろや
18 適（てき）
19 空也（くうや）
22 用（よう）